

地域人材ネット

地域の農水産物・自然資源を活用した ローカルビジネス群の開発・運用

中澤 さかな (なかさわ さかな)

道の駅 萩しーまーと(ふるさと萩食品協同組合) 専務理事



○ 登録者情報

所在地

山口県萩市

略歴

1957年9月 滋賀県神崎郡能登川町(現:東近江市)生れ
1980年3月 関西学院大学 文学部地理学科(水産地理学専攻)卒業
1980年4月 (株)リクルート入社 東京本社 企画制作部配属
1983年9月 同・関西支社 教育機関広報部→住宅情報事業部→生活情報事業部
(週刊住宅情報関西版の編集長を5年務める)
2000年3月 生活情報・関西事業部長を最後に早期選択定年制度(20年勤続)で退職
2000年4月 全国公募に応募「道の駅／萩しーまーと」立上げのため萩市に家族で移住
2007年4月 地域力創造アドバイザー(総務省)、地域活性化伝道師(内閣府)他として、
全国各地の地域活性化案件を担当

◆現在の業務・役職等

●道の駅／萩しーまーと(ふるさと萩食品協同組合)専務理事 ●社団法人萩市観光協会副会長●総務大臣委嘱／地域力創造アドバイザー ●内閣官房／地域活性化伝道師 ●水産庁／販売請負人・資源活用アドバイザー ●農林水産省／6次産業化ボランティアプランナー ●農林水産省／地産地消の仕事人 ●水産庁／お魚かたりべ(長官任命)
●地域活性化センター 人材ネット登録アドバイザー ●独立行政法人「水産大学校」非常勤講師(水産消費マーケティング論) ●農林水産省／地域ブランド検討委員会委員 ●農商工連携支援事業(農林水産省・経済産業省)「地魚もったいないPJ」プロデューサー ●萩ふらんど流通開発室(萩市商工課内)プロデューサー●社団法人 萩ものがたり 理事／編集長 ●やまぐち元気！むらまち交流推進協議会会長 ●山口県中山間地域づくり懇話会委員 ●山口県観光戦略会議委員 ●山口県産業戦略会議委員(農林水産・観光交流) ●(株)萩みしま海洋開発監査役 ●萩市基本計画審議会会長 ●NHK中国地域放送番組審議会委員 ●JF全漁連プライドフィッシュ企画運営委員長 ●青森県東北町観光大使 ●青森県鮭ヶ沢町「お魚」大使 ほか

■受賞 ●商工総研(商工中金)最優秀論文賞(2007) ●フードアクションNIPPONアワード流通部門・優秀賞(2009・2013)●フードアクションNIPPON アワード製品部門・入賞(2010・2011)●全国食品産業優良事業者表彰 農林水産省総合食料局長賞(2008)●地域貢献組合表彰 全国中央会会長賞(2010)●全国地産地消優良活動表彰 農林水産大臣賞(2011)●中国地区ニュービジネス大賞 特別賞(2012)●観光庁:世界に通用する究極の土産ゴールドメダル賞(2013)●農林水産省 ディスカバー農漁村(むら)の宝 全国23選(2014)●国土交通省 全国モデル駅選定(2015)ほか

著書・論文等

著書

●萩沖の魚たち(春・夏編)、同(秋・冬編)、●宮本常一が見た萩、●萩往還を歩く、●萩の郷土料理、●道の駅／萩しーまーとが繁盛しているわけ、ほか。

論文

●「紀州雑賀崎漁民の生活誌(1982)」、●「地域活性化のSmallビジネスモデル(2007)」、●「多品種少量産地の特産魚種開発(2010)」NHK山口放送局にレギュラー出演(2004～2012)・山口新聞で隔週の連載記事を担当(2008～)「ガイアの夜明け」「カンブリア宮殿」「がちりマンデー」「新報道2001」「サキどり！」など全国放送番組への出演、その他雑誌・機関紙に執筆多数。

○ 地域の農水産物・自然資源を活用した ローカルビジネス群の開発・運用

取組の内容

◆地域づくりの実践例【定期訪問継続案件】(実施主体、年度)※萩市・山口県内は除く
 ●道の駅／きさいや広場新設計画(愛媛県宇和島市 2008～2010)●地域食資源を活用した観光開発(佐賀県有田町 2009)●地域資源の発掘検証(広島県竹原市 2008～2010)●道の駅／たけはら新設計画(広島県竹原市 2009～2011)●地域水産資源の活用計画(青森県鱒ヶ沢町 2009～)●地域水産資源の活用計画(青森県小川原湖エリア 2009～)●漁港エリア活性化計画(広島県 2010～2011)●産品開発のワークショップ(中国経済産業局 2010～2014)●水産加工品の企画開発計画(岡山県笠岡諸島 2009～2010)ほか ●道の駅／バイファーム新設計画(岡山県笠岡市 2010～2013)●漁港地区旧倉庫群の利活用(広島県 2010～2011)●定置網漁獲物の販路チャネル開発(石川県七尾市 2010～2011)●旧ニシン番屋と地域水産物の活用計画(小樽市祝津地区2010～2011)●地域水産資源の活用と直売所のリメイク計画(三重県尾鷲市 2010～)●道の駅／千代田 第二期拡張整備計画(広島県北広島町 2010～2012)●離島水産資源の活用と活性化WS(福岡市西区小呂島 2012～)●佐世保市の水産資源プロデュース(長崎県佐世保市 2012～)●地域水産物直売所の整備検討(和歌山県有田市 2011～)●秋田由利本荘地区の特産品開発(秋田県由利本荘市・にかほ市 2012～)●宮古地区の水産資源再評価による特産開発(岩手県宮古市2012～2013)●地域農水産資源を活用した観光開発(高知県中土佐町2012～2013)●水産資源を活用した新製品開発WS(沖縄県2012～)●地域水産資源の再評価と活用(宮崎県延岡市北浦地域 2013～)●地域食資源の開発(広島県府中市 2013～)●直売所リニューアルと新規商材の開発(茨城県日立市 2013～)●地域食資源を活用した商材開発(熊本県水俣市・芦北町 2013～)●直売所リニューアルと新規商材の開発(兵庫県南あわじ市 2013～)●郷土料理遺産の活用プロジェクト(島根県隠岐の島町 2012～)●久礼大正町市場を中心とした漁師町の再生(高知県中土佐町 2013～) ●水産物直売所の整備・改善(愛媛県八幡浜市2013～)●道の駅整備計画(広島県府中市2014～)●道の駅整備計画基本構想策定(京都府宮津市2013～)●水産物直売施設の整備検討(熊本県芦北町2013～)●道の駅整備計画(第二期)基本構想策定(秋田県にかほ市2013～) ●直売施設整備計画 基本構想策定(秋田県羽後町2014～)●直売施設整備計画 基本構想策定(宮崎県延岡市2014～)●水産加工施設整備計画&加工品開発(高知県奈半利町2014～)●地域食資源の開発(山口県山口市2014～) ●漁業者直売施設の整備計画(広島県福山市2014～)●地域活性化拠点施設整備計画(沖縄県うるま市2015～)●地域活性化拠点施設整備計画(秋田県男鹿市2015～)●地域水産物を活用した地域特産料理の開発(長崎県長崎市2015～)ほか



名物「ひらめ漬け丼」を開発した町職員と青森県鱒ヶ沢町にて



運営委員長を務める
全漁連プライドフィッシュプロジェクト

実績

道の駅萩一まーとは、2001年4月開業。年商規模は約12億円、利用者数は年間150万人と、全国道の駅約1000余駅中のトップクラス。地産地消の実践拠点、地域活性化拠点として各方面から注目され、年間の行政視察グループ受け入れ数は100件以上。また、当施設の経営手法をビジネスモデルにまとめ、県内外へ移出。このモデルをベースにした施設が各地で開業、計画進行中の案件も複数あります。

2015年2月には国交省から「地方創生の拠点として、特に優秀な機能を継続的に発揮している」道の駅全国モデルに選定されました。

併せて平成20年度より、萩市水産物の首都圏販路確保に着手し、高質フードマーケットや有名料理店などにチャネルを開発、萩市物産の地域商社機能を果たしている。

一方、地域水産物のブランド開発にも力を入れており、萩の真ふぐ・萩のあまだい・萩の金太郎など複数魚種をブランド魚に仕立てる「萩の地魚もったいないPJ」の中心的役割を果たす。2007年度より、この地域水産物開発の手法を他地域に伝導、青森県鱒ヶ沢町のヒラメや長崎県佐世保市のトラフグなど開発案件多数。

工夫した点や苦労した点

特別なノウハウがある訳ではありません。現地のマーケットを徹底的に分析し、基本に忠実なマーケティング作業を地道にしつこく継続してきた成果です。

ひとことPR

萩市という現実のフィールドで実践者でないと経験できない苦労や喜び、一応リアルに体感してきたつもりです。失敗経験も含め、実践を通じて学ぶことは非常に多く、やっぱり物事は「やってみないと分からない」が持論です。アドバイザーのスタンスとしては、やはり地域の皆さんが主体的に当事者意識を持って取り組んでいただくよう、あくまで「縁の下」「伴走型」に徹したいと考えています。



楽しい仕事仲間と 沖縄県うるま市にて



スーパーマーケットトレードショー2016会場にて

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革		7	まちなか再生
○	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
	5	定住促進	○	11	その他
○	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

道の駅萩しーまーと	http://seamart.axis.or.jp/
萩市観光ポータル	http://hagi-kankou.com/
フェイスブック	https://www.facebook.com/sakana.nakasawa

連絡先

メールアドレス	sakana1957[at]gmail.com	その他	
---------	--	-----	--

※メールを送る際には[at]を『@』に変えてください。

戻る